

対馬市のしごと

令和3年度の予算



対馬市

当初予算の概要

令和3年度の対馬市一般会計の歳入・歳出予算は、307億8,800万円で、前年度予算と比較すると、32億2,505万7千円、9.5%の減となっています。特別会計、企業会計を合わせると、令和3年度の対馬市の予算総額は、419億1,391万4千円で、前年度予算と比較すると、31億8,419万9千円、7.1%の減となっています。

(単位：千円)

区 分	令和3年度	令和2年度	比 較	増減率(%)
一 般 会 計	30,788,000	34,013,057	△ 3,225,057	△ 9.5
特 別 会 計	9,472,314	9,438,515	33,799	0.4
診療所特別会計	457,319	450,576	6,743	1.5
国民健康保険特別会計	4,519,000	4,533,248	△ 14,248	△ 0.3
後期高齢者医療特別会計	398,134	392,061	6,073	1.5
介護保険特別会計	4,032,866	3,992,885	39,981	1.0
集落排水処理施設特別会計	24,016	23,999	17	0.1
旅客定期航路事業特別会計	40,979	45,746	△ 4,767	△ 10.4
企 業 会 計	1,653,600	1,646,541	7,059	0.4
水道事業会計	1,653,600	1,646,541	7,059	0.4
合 計	41,913,914	45,098,113	△ 3,184,199	△ 7.1

※令和2年度の一般会計当初予算は、編成時期が市長改選の時期であったため、骨格予算として編成されましたので、4・6月議会で肉付けされた後の額を計上しており、新型コロナウイルス感染症対策予算34億5,485万3千円を含んでいます。

※特別会計及び企業会計の予算については、当初予算の額を計上しています。

※水道事業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計額です。

一般会計

対馬市の一般的な予算です。

税金と国や県からの交付金や支出金が主な歳入で、対馬市の事業全般に使います。

特別会計

ある特定の収入を特定の目的に対してのみ使用し、他と区分して経理する予算です。

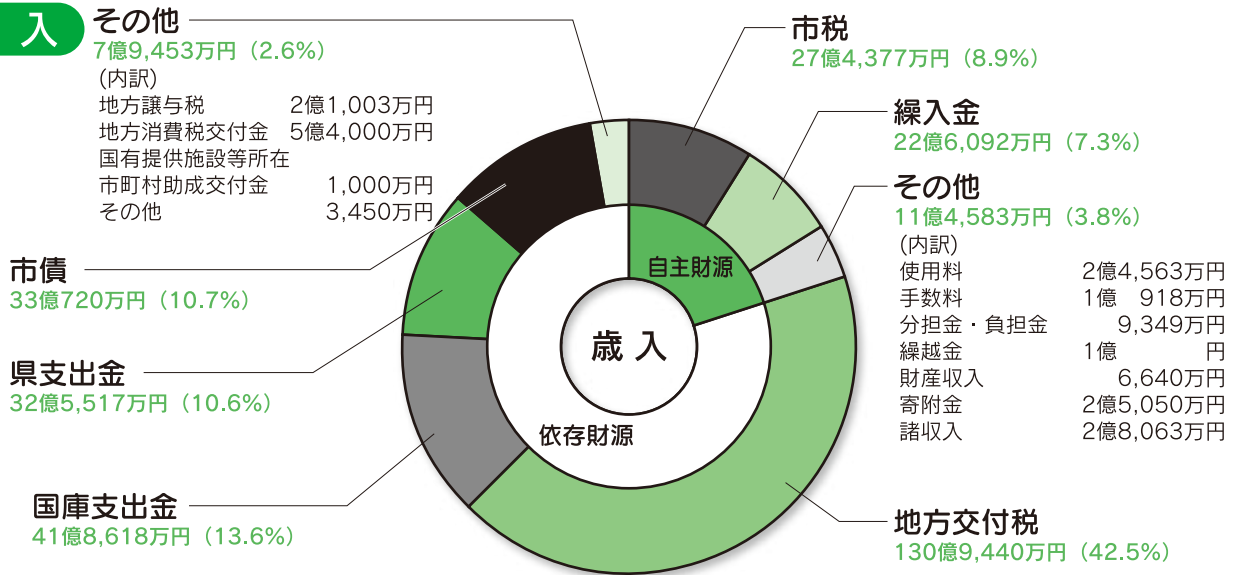
対馬市には、国民健康保険特別会計や介護保険特別会計など6つの特別会計があります。

企業会計

特定の事業について、その事業に関わる料金収入などを事業に充て、民間企業と同様に独立採算を行っている予算です。対馬市には、水道事業会計があります。

一般会計予算

歳入



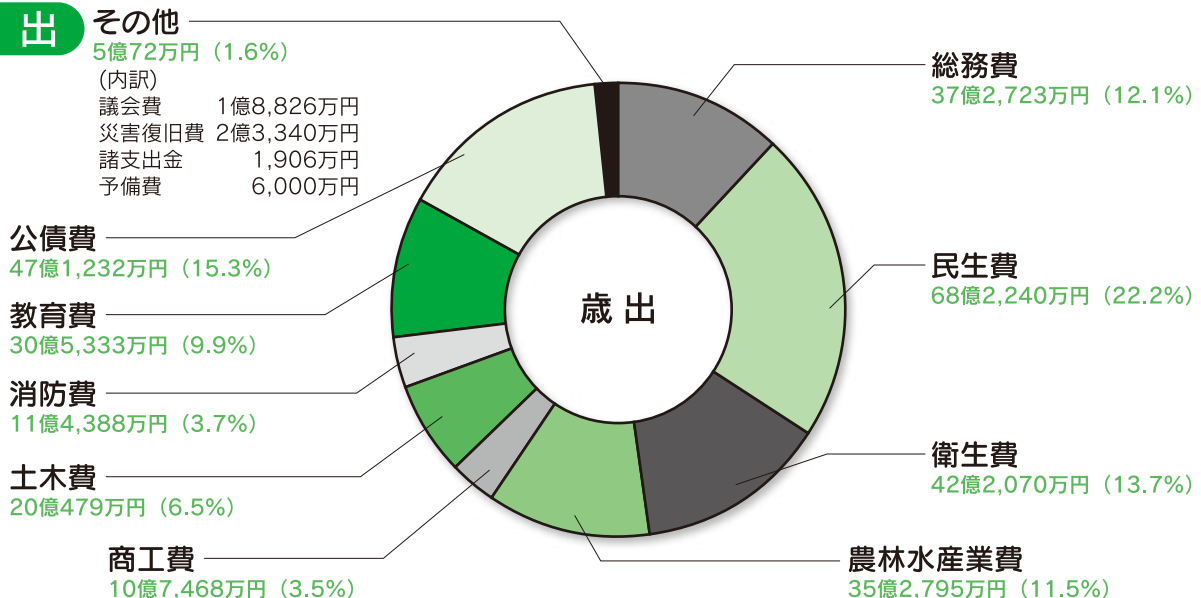
【自主財源】市が自主的に収入できる財源

市 税	市民税や固定資産税など、市民の皆様 に納めていただく税金
分担金及び負担金	市が行う事業などにより、特に利益を受け る人から徴収するお金
使用料及び手数料	公共施設の使用料や住民票などの交付手 続料など
繰 入 金	各種基金(貯金)の取り崩しなどにより繰り 入れるお金

【依存財源】国や県の意志決定に基づき収入される財源

地方交付税	一定水準の行政運営ができるよう所得税や 酒税など、国税の一部から市の財政状況に 応じて交付されるお金
国庫支出金	特定の事業に対して国から交付されるお金
県 支 出 金	特定の事業に対して県から交付されるお金
市 債	主に建設事業を行うために、国や金融機関 から借り入れるお金

歳出



総 務 費	行政活動の共通的な管理運営や拡張 性などのために使われるお金
民 生 費	福祉サービスのために使われるお金
衛 生 費	健康づくりや環境衛生などのために 使われるお金
農林水産業費	農業・林業や水産業の振興のために 使われるお金

商 工 費	商業振興や観光などのために使われるお金
土 木 費	道路・河川や公園などの整備のために使われるお金
消 防 費	消防・防災のために使われるお金
教 育 費	学校教育や生涯学習・スポーツ振興などのために使 われるお金
公 債 費	市債(借金)の返済のために使われるお金

総務費

SDG s 推進事業

政策企画課

719万円

対馬市SDG s 未来都市計画及びアクションプランに基づく、海ごみの再資源化、スタディツアー造成による地域経済の活性化、島の将来を担う人材の育成及び市民を対象として周知イベント等の取組みを推進し、地域活性化と経済の循環を目指します。

【主な経費】

- アドバイザーボード開催経費・・・242万円
- シンポジウム等周知イベント開催経費・・・50万円
- スタディツアー企画運営支援業務委託料・・・400万円



対馬3高校魅力化推進事業

政策企画課

461万円

特にスポーツで好成績を残している生徒は、中学校卒業後、より高い環境を求めて島外の強豪校に推薦等で進学しており、これが島内高校進学率の低さに繋がっていることから、島内3校の特色に応じた分野に絞って指導者の招聘を進めることで、地元高校進学率の向上を目指します。

【主な経費】

- 対馬3高校の特性にあった指導者招聘事業支援業務委託料・・・363万円
- 指導者招聘に係る協議等経費・・・98万円

創業等支援事業

しまの力創生課

856万円

地域資源を活用した創業や事業拡大等を総合的に支援することで、市内産業の活性化を図るため、創業等支援事業補助金を交付し、セミナーの開催及びアドバイザーの派遣等を行います。

【主な経費】

- 地域産業雇用創出チャレンジ支援事業補助金・・・500万円
- 創業等支援事業補助金・・・300万円

大学との共同研究事業（自動運転バス実証実験事業）

しまの力創生課

2,115万円

過疎化・少子高齢化が進む本市において、将来的なバス路線の維持に向けて、明治大学自動運転社会総合研究所と連携し自動運転バス運行の実証実験を行います。

【主な経費】

- 自動運転社会実証実験業務委託料・・・2,000万円



浮体式洋上風力発電による地域の脱炭素化ビジネス促進事業

しまの力創生課

5,400万円

地球温暖化対策に寄与し、対馬市の将来的な電力の安定供給と事業に伴う地域の活性化を図るため、浮体式洋上風力発電を活用した地域の脱炭素化ビジネス形成の環境を整理し、エネルギー地産地消の可能性について検討します。

【主な経費】

- 浮体式洋上風力発電による地域の脱炭素化ビジネス促進事業委託料・・・5,000万円
- 検討協議会開催経費等・・・400万円

雇用機会拡充支援事業

しまの力創生課

2億3,783万円

特定有人国境離島地域における創業・事業環境の不利性に鑑み、民間事業者が雇用増を伴う創業又は事業拡大を行う場合の設備投資資金や人件費、広告宣伝費などの運転資金を支援します。

【主な経費】

- 雇用機会拡充支援事業補助金・・・2億1,460万円
- なりわいづくり拡充支援事業補助金・・・1,800万円
- アドバイザー派遣、セミナー開催経費・・・152万円
- 事業者説明会委託料・・・255万円

交通対策事業

地域づくり課

3億2,946万円

住民の島内交通手段確保のため、予約制乗合タクシーの運行委託、対馬交通（株）へのバス路線維持費・バス購入補助、市所有のスクールバスの空き時間を活用した自家用有償旅客運送を実施します。

また、本土までの移動に要する時間と費用の負担が大きいと、市民の航路運賃をJR運賃並に、航空路運賃を新幹線並に引き下げるための経費や、長崎県離島航空路の利用促進等への経費を負担し、航路・航空路の活性化を図ります。

【主な経費】

- 乗合タクシー運行委託料・・・703万円
- 離島航空路線確保対策補助金・・・500万円
- 市営有償バス運行管理委託料・・・2,804万円
- 博多～比田勝航路運賃割引事業補助金・・・1,461万円
- 地方バス路線維持費補助金・・・1億2,200万円
- 航路・航空路運賃低廉化事業負担金・・・1億3,000万円
- バス購入事業補助金・・・2,278万円

U・Iターン推進事業

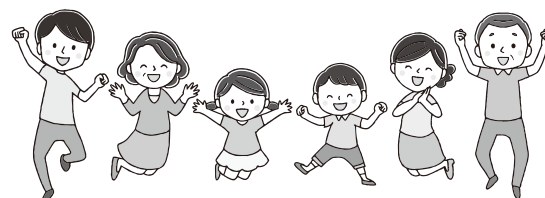
地域づくり課

3,036万円

U・Iターン希望者への支援制度等の情報発信、お試し住宅・定住支援住宅の活用を推進し、条件を満たす移住者等に対し「しま暮らし支援補助金」、「奨学金返還にかかる補助金」等を交付するなど、移住・定住者への支援を充実し、増加を図ります。

【主な経費】

- 移住・定住推進事業補助金・・・1,700万円
- 情報発信・移住相談会経費・・・822万円
- リモートワーク事業支援補助金・・・180万円
- お試し住宅・定住支援住宅維持管理費等・・・200万円



お知らせ

対馬へのUターン・Iターン者必見！

移住・定住を支援する補助金をご活用ください！

◆しま暮らし支援補助金

- 引越経費支援
- 住宅借上げ初期費用支援
- 住宅家賃支援
- 子育て世帯移住支援

◆結婚移住奨励補助金

- ◆ふるさと就職奨励補助金
- ◆奨学金返還支援補助金

【補助金対象とならない方】

- 公務員世帯の方
- 事業所間転勤の方
- 市税等を滞納されている方
- 対馬市外に5年以上居住されていないUターンの方

まずは、「地域づくり課」へお問い合わせください。

《お問い合わせ先》地域づくり課 ☎0920-53-6111 (IP電話 353-6111)

ふるさと納税返礼システム事業

地域づくり課

1億3,160万円

ふるさと納税者に対し、島の特産品を返礼することにより、特産品のPRはもとより、新規顧客の創出や新たな産業及び新規特産品の創出による生産者の所得向上、地域産業の活性化を図ります。

【主な経費】

- ふるさと納税返礼品・・・・・・・・・・7,500万円
- ふるさと納税支援業務委託料・・・・・・・・・・3,531万円
- 通信運搬費・・・・・・・・・・1,668万円
- ふるさと納税システム等使用料・・・・・・・・・・208万円
- 広告料・・・・・・・・・・220万円

令和3年度ふるさと納税目標額

2億5,000万円

全国から対馬市に納付されたふるさと納税は、「がんばれ国境の島対馬ふるさと応援基金」に積み立てています。令和3年度は、基金の一部を取り崩し、次の事業に活用する予定です。

- 国境マラソンIN対馬開催事業
- 歴史資産活用事業
- 雞知保育所園庭改修事業
- 今里小学校敷地周辺フェンス設置事業
- 海岸漂着物等地域対策推進事業
- 比田勝小学校法面保護事業
- あそうベイパーク遊歩道新設事業
- 巖原中学校校舎屋上防水事業
- 三宇田浜海水浴場休憩棟改修事業
- 雞知中学校校舎屋上防水事業
- 対州馬運搬車両購入事業
- 対馬市公会堂トイレ洋式化事業
- ツシマウラボシシジミ保全事業
- 対馬博物館文化財魅力発信事業
- ツシマヤマネコ啓発事業
- 巖原総合公園野球場照明取替事業



成婚フルサポート事業

地域づくり課

605万円

結婚を希望する島内男性と島内外の女性との出会いの場を創出し、出会いから交際までサポートし結婚に導くことで、島への若者の移住、定住を促進します。

【主な経費】

- 成婚フルサポート事業補助金・・・・・・・・・・600万円



結婚新生活支援事業

地域づくり課

2,400万円

少子化対策の強化に資することを目的として、新たに婚姻した世帯の住居費及び引越費用に対して補助金を交付します。

【主な経費】

- 結婚新生活支援事業補助金・・・・・・・・・・2,400万円

補助対象者

令和3年4月1日以降に婚姻届を提出し、受理された新婚世帯。
婚姻届が受理された日の年齢が夫婦ともに39歳以下であること。
夫婦の合計所得が400万円未満であること。
夫婦のいずれかが市内在住であること。等

対象事業

住居費（購入費・建築費・賃借費等）及び引越費用

補助上限額

29歳以下：60万円、39歳以下：30万円
※年齢区分は、夫婦いずれかの年齢の高い方による

申請期限

婚姻日の属する年度の末日

《お問い合わせ先》地域づくり課 ☎0920-53-6111（IP電話 353-6111）



民生費

高齢者生活支援事業

福祉課

1,983万円

在宅の高齢者や心身の不自由な方が安心して自立した生活を継続できるよう日常生活の軽易な支援を行います。

【主な経費】

- ちよこつとサービス・・・・・・・・・・50万円
- 食の自立支援・・・・・・・・・・1,740万円
- 軽度生活支援（ホームヘルプサービス）・・・・・・14万円

- 外出支援・・・・・・・・・・59万円
- 紙おむつ費支援・・・・・・・・・・120万円

高齢者移動費助成事業

福祉課

1,000万円

在宅で生活する75歳以上の高齢者に対して、外出機会の拡大と社会参加の促進を図り、閉じこもり及び心身機能の低下を抑止し、もって高齢者福祉の向上に資することを目的として、市が指定したタクシーやバス、渡海船で利用できる利用券を交付します。

【主な経費】 ●高齢者移動費助成・・・・・・・・・・969万円

対馬市高齢者移動費助成事業

【対象者及び助成内容】

- 昭和21年4月1日までに生まれた75歳以上の在宅高齢者に、市が指定した市内を運送するタクシーやバス、市営渡海船で利用できる利用券を交付します。ただし、障害者移動支援や外出支援サービスを利用をしている方、生活保護世帯に属している方は対象外です。
- 利用券は1枚500円の10枚つづりで、一人につき1冊(5,000円分)を交付します。

【申請手続き方法】

- 本人申請…印鑑と身元証明できるもの(保険者証など)を持参ください。
- 代理申請…本人の印鑑と身元証明を持参の上、代理人の身元が確認できる保険証、運転免許証等の提示が必要です。

【利用できる交通機関】



(株)対馬交通



タクシー(福祉有償運送含む)



地域コミュニティバス



市営渡海船

【利用券の見本】

(表) 利用券は桃色です。

対馬市高齢者移動費助成事業 利用券	
利用券番号	第 号
助成額	500円
有効期間	令和4年3月31日まで
発行者 対馬市長 印	

(裏)

注意事項

1. 降車や下船時に料金の支払いに利用する券を乗務員にお渡しください。
2. 利用料金と助成額との差額は、現金でお支払いください。
3. 利用料金が500円未満で差額が生じても、おつりはできません。
4. 施設に入所時など、又は対馬市の住民でなくなったときは、この利用券を市に返還してください。

【申請場所】

福祉保険部福祉課
上対馬振興部住民生活課
美津島行政サービスセンター
峰行政サービスセンター
南福祉保健センター
上県行政サービスセンター
豆蔵窓センター
佐須窓センター
佐賀窓センター
仁田窓センター
の各窓口で申請して、利用券をお受け取りください。

《お問い合わせ先》福祉課 ☎0920-58-1119 (IP電話 358-1119)

基幹相談支援センター体制整備事業

福祉課

543万円

重度の障がい者等に対し専門的な対応をできる人材を配置し、常時連絡体制を確保し、緊急の事態等に必要なサービスのコーディネートや相談、その他必要な支援を行います。

また、相談支援事業者に対して専門的な助言や、研修会を開催して人材育成を図るなど、地域における相談支援の中核的な役割を担います。

【主な経費】

- 地域生活支援事業委託料・・・・・・・・・・543万円

福祉医療費

福祉課

1億3,608万円

障害者、乳幼児、母子家庭における母と子、父子家庭における父と子及び寡婦等に対し、医療費の一部を助成します。

【主な経費】

- 障害者医療費助成・・・・・・・・・・5,800万円
- 乳幼児医療費助成・・・・・・・・・・3,700万円
- 母子家庭医療費助成・・・・・・・・・・800万円
- 寡婦医療費助成・・・・・・・・・・10万円
- 父子家庭医療費助成・・・・・・・・・・100万円
- こども医療費助成・・・・・・・・・・3,000万円



シルバー人材センター事業

福祉課

1,158万円

シルバー人材センターの拡大による高齢者の生きがいの創出、地域社会への貢献を目指して、対馬市全域で事業を展開します。

【主な経費】

- 運営費補助金・・・・・・・・・・1,158万円

令和3年度以降の対馬市シルバー人材センターの事業拡大について

◎令和3年度

○センター拠点の活動計画

各地区拠点（下地区・中地区・上地区）において受託作業の拡大を図ります。

◎今後の計画

- ①登録人員の確保・拡大を図ります。
- ②独立した運営ができる体制を整えます。



自立相談支援事業

保護課

691万円

生活保護受給に至る前の段階で対象者との接触を図り、面談等により世帯の課題を見つけ、活用を図れる各種制度の説明や助言、事務窓口への同行、関係機関との連携等により対象者主体で対象者が望む自立に向けて支援します。

【主な経費】

- 自立相談支援事業・・・・・・・・・・289万円
- 就労準備支援事業・・・・・・・・・・166万円
- 家計改善支援事業・・・・・・・・・・152万円
- 一時生活支援事業・・・・・・・・・・84万円

《お問い合わせ先》福祉事務所相談窓口 ☎0920-58-7456



住居確保給付金事業

保護課

749万円

借家等に居住で離職又は離職と同等の状態に陥ったことによって一時的に家賃を払えず住居を喪失又は失う恐れがある方に対して、基準内の家賃保証を行います。また、離職した方に対して、保証期間中に就労支援も行います。

【主な経費】

- 住居確保給付金・・・・・・・・・・749万円

離職やコロナ禍による休業等で一時的に家賃を払えず住居を失う恐れがある方を支援します

対 象 者 (右全て該当する者)	●世帯の生計を主に維持していた方 ●2年以内に離職・廃業、または離職と同等の状態に陥った方 ●世帯全体の合計収入額及び保有容認預貯金が基準額以下である方 (世帯全体収入基準：非課税世帯となる所得上限額+その所得控除額+家賃支給限度額の合計) ●公共職業安定所の職業訓練及び生活保護を受けていない方 ●暴力団員またはその関係者でない方
-----------------------------	---

※「離職と同等の状態」とは、新型コロナウイルス感染症等の影響で仕事のシフトを減らされるなど、就労する機会が減少したことによって収入が無くなり、離職（廃業）したのと変わらない状態を指す。

世帯人数	家賃支給上限額
1人世帯	32,000円
2人世帯	38,000円
3～5人世帯	42,000円
6人世帯	45,000円
7人以上世帯	50,000円

世帯人数	保有預金限度額
1人世帯	468,000円
2人世帯	690,000円
3人世帯	840,000円
4人以上世帯	1,000,000円

支 給 方 法 家主の指定口座に直接振込む方法により支給となります。(本人支給は原則ありません。)

《お問い合わせ先》福祉事務所相談窓口 ☎0920-58-7456

支援対象児童等見守り強化事業

子ども未来課

897万円

市内の見守りが必要な子育て家庭に対し、食材等の配達を通じて、子どもの状況を把握することで、見守り体制の強化を図り、支援を行います。

【主な経費】

- 支援対象児童等見守り強化事業委託料・・・・・・・・897万円



子どもの学習・生活支援事業

保護課

544万円

対象となる子どもに塾利用による学力向上や放課後保育による社会性の醸成や居場所づくりを図り、さらにこれによる親の就労機会の拡充による収入増を図ることにより、対象世帯の自立に向けて支援します。

【主な経費】

- 子どもの学習支援事業・・・・・・・・・・544万円

子どもの学力向上、居場所づくりを支援します！

■事業内容

この事業の対象となる子どもに、学習塾や学童保育等を利用する又は利用しようとする場合に利用料を助成します。

■対象者

次の各世帯に該当する島内在住の**18歳まで**の児童生徒

1. 生活保護受給世帯
2. 住民税非課税世帯
3. 就学援助受給世帯
4. ひとり親世帯
5. その他学習支援が必要と認められる世帯

※世帯主が福祉事務所の相談支援員の相談を受けていることが条件となります。

■助成内容

塾や学童保育**利用料を公費負担**（対象者1名あたり月額限度額**10,000円**）

（公費負担対象は、教具、備品、被服等の購入費を除いた額）

助成期間は助成決定を受けた**月の1日から当該会計年度の3月**まで。

当該利用料は事業者へ直接支払う方法で支給となります。

《お問い合わせ先》福祉事務所相談窓口 ☎0920-58-7456



子育て支援事業

こども未来課

9億3,700万円

安心して子育てができるように、子どもの成長に合わせたサービス提供を行います。令和3年度から子育て援助活動支援事業として、乳幼児や小学生等の児童を持つ子育て中の労働者や主婦等を会員として、児童の預かりの援助を受けることを希望する者とその援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行う支援としてファミリーサポートセンター事業を始めます。

【主な経費】

- 認可保育所運営費・・・・・・・・・・3億3,422万円
- 放課後児童健全育成事業委託料・・・・・・・・・・6,571万円
- へき地保育所運営費・・・・・・・・・・8,213万円
- 地域子育て支援センター運営委託料・・・・・・・・4,969万円
- 私立保育所運営費・・・・・・・・・・4億9万円
- 子育て援助活動支援事業委託料・・・・・・・・516万円



子育て応援住宅支援事業

こども未来課

250万円

安心して子どもを産み育てることができる居住環境を整備するために、多子世帯や3世代同居又は近居のための住宅取得又はリフォームに対して支援します。

【主な経費】

- 子育て応援住宅支援事業補助金・・・・・・・・250万円（1件の上限額50万円）



(仮称) 豊玉認定こども園整備事業

こども未来課

3,740万円

幼稚園が設置されていない中対馬地区において、保育を必要としない児童の受け入れが困難となっており、保護者の就労等の有無に影響されることなく、教育・保育を行う必要があるため、こども園建設により、より充実した子育て環境を整備します。

【主な経費】

●建設工事設計委託料・・・・・・・・・・2,940万円

●地質調査委託料・・・・・・・・・・800万円

子ども夢づくり基金事業

こども未来課

3,204万円

子ども夢づくり基金を活用し、市内の学校に在学する児童生徒の文化、体験、国際交流及び地域間交流活動、スポーツ活動、就学活動に要する経費を支援します。

【主な経費】

●スポーツ及び文化活動振興費・・・・・・・・・・2,750万円

●地域間交流及び国際交流活動振興費・・・・・・・・・・158万円

●体験学習振興費・・・・・・・・・・25万円

●就学支援事業費・・・・・・・・・・271万円



衛生費

健康増進事業

いきいき健康課

7,084万円

市民の健康寿命の延伸に向け、健康相談・健康教室・がん検診等健康増進事業の推進を図ります。がん検診の受診者数の向上を図り、がんの早期発見に努めます。

【主な経費】

●後期高齢者等健診委託料・・・・・・・・・・517万円

●各種がん検診委託料・・・・・・・・・・6,165万円

●骨密度測定検査委託料・・・・・・・・・・49万円

●肝炎検査委託料・・・・・・・・・・68万円

●ヘリコバクター・ピロリ菌抗体検査委託料・・・・13万円

●その他検診委託料・・・・・・・・・・177万円



妊婦健康診査支援事業

いきいき健康課

2,119万円

妊婦の健康の保持及び増進を図るため健康診査を実施し、その費用を助成することにより受診者の経済的負担の軽減と健康管理の向上を図ります。

【主な経費】

●妊婦健康診査委託料・・・・・・・・・・2,069万円

●妊婦健康診査費助成・・・・・・・・・・50万円



予防接種事業

いきいき健康課

1億167万円

予防接種により免疫をつけることで、感染予防、発病予防、重症化予防、蔓延防止を行い、ひいては医療費の抑制を行います。また、里帰り出産等で県外で予防接種を受けた場合の費用の払戻しを行い接種者の費用負担の軽減を図ります。

【主な経費】

- 小児を対象とする定期予防接種・・・・・・・・・・6,424万円
- 成人用肺炎球菌予防接種・・・・・・・・・・47万円
- 季節性インフルエンザ予防接種・・・・・・・・・・2,750万円
- 風しん予防接種・・・・・・・・・・247万円
- 県外予防接種払戻金・・・・・・・・・・285万円



新型コロナワクチン接種事業

いきいき健康課

1億5,937万円

新型コロナウイルス感染症から市民を守り、安全で安心できる生活環境を確保するため、希望する市民を対象にワクチン接種を実施します。

【主な経費】

- 新型コロナワクチン接種委託料・・・・・・・・・・1億2,047万円
- 事務手数料・・・・・・・・・・2,585万円
- コールセンター設置運営費・・・・・・・・・・967万円



合併処理浄化槽普及促進事業

環境政策課

3,743万円

し尿と生活排水を併せて処理する浄化槽の計画的な整備推進を図るため、設置者に対し浄化槽設置補助金を交付し、公共水域の水質汚濁の防止、公衆衛生の向上を図ります。

- 【主な経費】 ●合併処理浄化槽設置事業補助金・・・・・・・・・・3,743万円

お知らせ

合併処理浄化槽を設置する場合、助成制度があります！

- 事業主体 対馬市に浄化槽の設置を行う個人並びに法人

- 事業内容 当該年度に対馬市内に浄化槽を設置し、交付の条件を満たした個人、法人に対して、設置費用の一部を補助します。

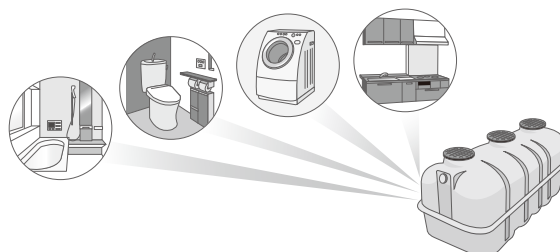
- 補助対象事業 対馬市浄化槽設備整備事業費

- 補助要件 ①本市内に浄化槽を設置する者。
②市税等を滞納していないこと。

※国の補助制度により、補助額が変わることがあります。

- 補助限度額 5人槽・・・・・・・・・・49万8千円
7人槽・・・・・・・・・・62万1千円
10人槽・・・・・・・・・・75万3千円
11人槽以上・・・・・・・・・・93万9千円

(単独処理浄化槽を撤去し、合併処理浄化槽に変更された場合は9万円の追加補助があります。)



《お問い合わせ先》環境政策課 ☎0920-53-6111 (IP電話 353-6111)

海岸漂着物等地域対策推進事業

環境政策課

3億4,342万円

地域住民などにより回収した漂着ごみの処理を適正に行うと同時に、国内外に向けた発生抑制対策事業を実施します。

また、回収した漂着ごみの一部（発泡スチロールや硬質プラスチック）を、リサイクルでスチレン油化やペレット化することで経費の削減に努めます。

【主な経費】

- 漂流・漂着ごみの回収・処分経費・・・・・・・・・・3億2,210万円
- 機械器具購入費・・・・・・・・・・1,461万円
- クリーンアップなどのイベント開催経費・・・・・・・・・・671万円



地域循環システム推進事業（生ゴミ）

環境政策課

3,693万円

環境に配慮した循環型社会の構築に向けて、生ゴミ等の分別収集・資源化を実施し、対馬クリーンセンターの経費削減を図ります。

【主な経費】

- 生ゴミ等資源再利用業務委託料・・・・・・・・・・3,693万円

ご家庭での取り組みについて

- ① 生ゴミを分別して抗酸化バケツに入れます。※水気を切ります！



- ② 指定の収集日に指定の集積所へ生ゴミの入ったバケツを持って行きます。



- ③ 生ゴミ収集後のバケツを洗います。（スポンジで洗い、研磨剤等を使用しないでください）



対馬農協が生ゴミを回収！

※抗酸化バケツは市より無償で配布し、回収費用も掛かりません！

《お問い合わせ先》環境政策課 ☎0920-53-6111（IP電話 353-6111）

厳美清華苑施設改修事業

環境政策課

1億3,949万円

汚泥再生処理センター厳美清華苑の水槽防食改修工事及び浄化槽汚泥処理設備の増量対策工事を行います。

【主な経費】

- 水槽防食・浄化槽汚泥増量対策工事・・・・・・・・・・1億3,449万円
- 工事監理委託料・・・・・・・・・・500万円

農林水産業費

農林水産業担い手対策事業

農林しいたけ課、水産課

1億1,337万円

農林水産業における高齢化・担い手不足を解消するため、新規就業者等に対する支援を行います。

【主な経費】

- 農業担い手対策
 - 農業次世代人材投資資金・・・・・・・・・・450万円
 - 中山間地域等直接支払事業補助金・・・・・・・・2,765万円
 - 農地中間管理事業・・・・・・・・・・1,509万円
 - 肉用牛生産基盤安定奨励事業補助金・・・・・・・・805万円
- 林業担い手対策
 - ながさき森林づくり担い手対策補助金・・・・・・・・1,660万円
 - 林業の星スキルアップ研修事業補助金・・・・・・・・50万円
- 漁業担い手対策
 - 新規就業者指導料・・・・・・・・・・1,617万円
 - 新規就業者指導用船借上料・・・・・・・・12万円
 - 後継者対策事業費・・・・・・・・・・2,369万円
 - 新規就業者定着促進事業補助金・・・・・・・・100万円



森林環境譲与税活用事業

農林しいたけ課

4,767万円

令和元年度から譲与が開始された森林環境譲与税を財源として、適正な森林環境整備を促すための補助金の交付などを行います。

【主な経費】

- 再造林支援事業・・・・・・・・・・577万円
- 天然更新支援事業・・・・・・・・・・220万円
- 被害防止施設補修支援事業・・・・・・・・40万円
- 未利用材搬出支援事業・・・・・・・・2,250万円
- 作業道補修支援事業・・・・・・・・1,680万円



対馬しいたけ振興事業

農林しいたけ課

1,870万円

対馬しいたけ生産量のアップ、普及拡大を図るため、種駒購入に係る補助金を継続しつつ、しいたけ原木の安定供給体制の確立やしいたけ生産作業の軽労化に向けた事業を実施します。

【主な経費】

- しいたけ種駒補助事業・・・・・・・・1,500万円
- しいたけ原木供給事業・・・・・・・・200万円
- しいたけ活性化対策事業・・・・・・・・80万円



有害鳥獣対策事業

自然共生課

1億5,587万円

イノシシ、シカの被害対策は、防護柵の整備や個体の捕獲など積極的に行っていますが、未だに被害が後を絶ちません。引き続きイノシシ、シカの一斉捕獲と新たな捕獲従事者の確保に取り組み個体数の減少を目指します。

また、有害鳥獣の捕獲・被害データの分析を行い、地域ぐるみの被害対策の促進に繋がります。さらに肉や皮を資源とした利活用の推進を行います。

【主な経費】

被害防止・駆除事業

- イノシシ捕獲補助金・・・・・・・・・・5,600万円
- シカ捕獲補助金・・・・・・・・・・7,200万円
- 鳥獣被害防止施設整備補助金・・・・・・380万円
- 捕獲隊推進補助金・・・・・・・・・・50万円
- イノシシ・シカ一斉捕獲業務委託料・・・・・・531万円

活用促進事業

- 鳥獣対策総合支援業務委託料・・・・・・・・・・205万円
- 有害獣捕獲通知システム構築委託料・・・・・・139万円

イノシシやシカに関わる目的を多様化

KEYWORD
被害対策

資源活用＝地域を巻きこむ種まき！

KEYWORD
資源
(肉・皮)



地区捕獲隊の活動



一斉捕獲の状況



食肉加工製品
(ソーセージ、ベーコン等)



ソーセージ作り体験

林道整備事業

基盤整備課

1億621万円

林業作業の効率化のため、林道の開設を行います。

【主な経費】

- 林業専用道難知焼松線開設事業・・・・・・・・・・2,940万円
- 林業専用道賀谷塩浜線開設事業・・・・・・・・・・4,071万円
- 林業専用道一重鳴滝線開設事業・・・・・・・・・・3,610万円

輸送コスト支援事業

農林しいたけ課、水産課

5億7,880万円

農林産物・牛・飼料、木材・水産加工品、鮮魚・活魚の輸送コストの一部を助成することにより、農林漁業従事者の生産意欲の向上、所得の向上を図ります。

【主な経費】

- 農業輸送コスト助成事業補助金・・・・・・・・・・680万円
- 水産加工品輸送コスト支援事業補助金・・・・・・2,592万円
- 木材加工品輸送コスト助成事業補助金・・・・1億4,500万円
- 活魚・鮮魚輸送コスト支援事業補助金・・・・4億78万円



しまの産品生産・販売力拡大支援事業

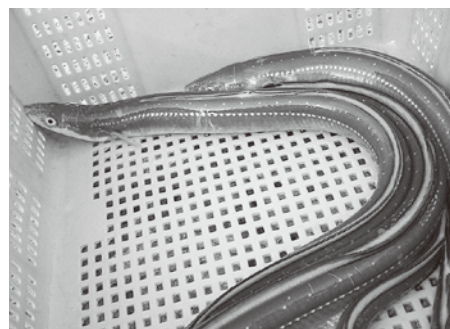
水産課

2,600万円

対馬地域商社を中心とし対馬産品の販路拡大（福岡・首都圏内）と新商品開発、鮮魚などの島内流通に向けた実証を行います。また、長崎県と離島3市1町の共同プロジェクトとして、離島地域における様々な課題解決のため、食品事業者等へのアドバイザー派遣により人材育成や販路拡大等に対し支援を行います。

【主な経費】

- 地域商社活動費補助金・・・1,500万円
- しまの食品産業基盤整備支援業務負担金・・・500万円
- 未利用魚等加工流通促進事業補助金・・・600万円



資源管理・環境保全対策事業

水産課

1,009万円

豊かな海を未来へ継承し、伝統的漁法を継続しながら水産資源の持続可能な利用を図るために、海洋保護区設定を目指します。

【主な経費】

- 海洋保護区設定推進協議会開催経費・・・99万円
- 資源管理・環境保全対策調査研究委託料・・・868万円



漁場整備事業

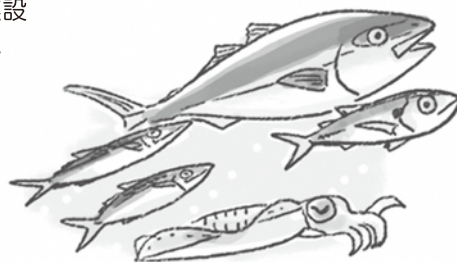
水産課

2億5,459万円

磯焼けの拡大により沿岸漁業の漁獲量が減少しているため、魚礁設置により水棲生物の増殖・保護培養をして、漁場の回復を行います。

【主な経費】

- 測量設計委託料・・・450万円
- 魚礁設置工事（瀬・尾浦・安神・久和・阿連）・・・2億5,000万円



離島漁業再生支援交付金事業

水産課

4億8,236万円

漁業集落が行う漁場の生産力向上に関する取組や新規就業者に対する漁船リース、雇用機会の拡充を図る支援を行います。

【主な経費】

- 離島漁業再生支援交付金・・・2億9,411万円

管 轄 別	厳 原	美津島	豊 玉	峰	上 県	上対馬	推進事務費	計
世 帯 数	264	624	291	207	270	346	—	2,002
金額(万円)	4,340	8,543	4,947	2,996	3,754	4,398	433	29,411

- 離島漁業新規就業者特別対策交付金 漁船リース 継続1件・・・758万円、新規4件・・・3,337万円
- 特定有人国境離島漁村支援交付金 継続20件・・・1億4,730万円

漁港整備事業

基盤整備課

7億4,750万円

漁港施設の基本施設、機能施設を充実させ、漁業就業者の利便性の向上を図ります。

【主な経費】

- 水産生産基盤整備事業（特定）・・・1億7,810万円
尾崎漁港、千尋藻漁港
- 水産生産基盤整備事業（一般）・・・2億7,720万円
瀬漁港、根緒漁港
- 農山漁村地域整備交付金事業・・・1億5,100万円
久和漁港
- 港整備交付金事業・・・1,000万円
越高漁港

- 漁港施設機能強化事業・・・2,020万円
大船越漁港
- 漁港施設機能保全事業・・・9,080万円
上槻漁港、塩浜漁港
- 漁港施設機能増進事業・・・2,020万円
内院漁港

商工費

対馬観光プロモーション事業

観光商工課

3,716万円

観光PR及び対馬ファン獲得等のイベントを開催し、食材や特産品の魅力発信を行うとともに、情報発信及び誘客の促進を図ります。

【主な経費】

- 観光PR推進事業委託料・・・772万円
- 情報発信と対馬ファン獲得事業委託料・・・1,093万円
- 観光案内所設置事業委託料・・・1,113万円
- 観光案内アプリケーション保守管理委託料・・・109万円
- 公衆無線LAN運営費・・・451万円



滞在型観光促進事業

観光商工課

8,060万円

おもてなし及びガイド養成など受入体制の向上をはじめ、体験、ワーケーション、教育旅行誘致など、コアな客層の満足度を高めた誘客を図ることで、滞在型観光を推進します。

【主な経費】

- 対馬おもてなし協議会事業委託料・・・1,090万円
- アウトドアの聖地対馬観光ブランディング事業委託料・・・2,939万円
- ガイド養成事業委託料・・・1,000万円
- チャーター誘致事業委託料・・・515万円
- ワーケーション、スポーツ・文化芸術宿泊誘致事業委託料・・・507万円
- 国境の歴史PR事業委託料・・・750万円
- 教育旅行誘致事業委託料・・・971万円



歴史資産活用事業

観光商工課

4,489万円

金田城を核とした歴史資産による新たな観光地づくりを行い、首都圏等に対する対馬の知名度向上及び誘客推進を図ります。

【主な経費】

- 金田城A R・V R復元事業委託料・・・・・・・・3,000万円
- 金田城立体パンフレット作成事業委託料・・・・500万円
- 金田城P Rイベント事業・・・・・・・・418万円
- トイレカー購入費・・・・・・・・500万円



生物多様性保全事業

自然共生課

1,982万円

人と自然との共生を目指した取組として、生態系を守るための希少種保全や外来種対策、対馬の生態系のシンボルであるツシマヤマネコ保護及び普及啓発活動を推進します。

【主な経費】

- ツシマヤマネコ普及啓発事業・・・・・・・・147万円
- ツシマヤマネコ交通事故対策費・・・・100万円
- 生物多様性啓発物制作事業・・・・・・・・175万円
- 特定外来生物（ツマアカスズメバチ）対策事業 731万円
- ツシマウラボシシジミ保全事業・・・・・・・・468万円



中対馬未来づくりアクションプラン推進事業

中対馬振興部 地域振興課

5,344万円

中対馬未来づくりアクションプランに基づき、神話の里コテージ増設、D I Y教室をはじめとする体験メニュー等の各種事業を推進するとともに、福岡市内等でのP R事業を展開することで、中対馬地域の活性化を図ります。

【主な経費】

- 神話の里自然公園再整備工事・・・・・・・・4,156万円
- 中対馬情報P R事業委託料・・・・・・・・367万円
- 光を活用した観光地P R事業委託料・・・・300万円



鰐浦園地リニューアル整備事業

上対馬振興部 地域振興課

4,293万円

鰐浦園地にある韓国展望所内の展示物をリニューアルするとともに、ピロティーの改修やスロープの設置を行うことで利便性の向上と観光促進を図ります。

【主な経費】

- 工事監理委託料・・・・・・・・・・550万円
- 韓国展望所改修工事・・・・・・・・・・3,743万円



三宇田浜園地リニューアル整備事業

上対馬振興部 地域振興課

4,050万円

三宇田浜園地を利用者ニーズに対応したキャンプ施設に改修し、交流人口の増大と観光拠点としての機能充実を図ります。

【主な経費】

- 測量委託料・・・・・・・・・・350万円
- 炊事棟改修、バンガロー新設工事・・・・・・・・3,700万円



土木費

市道改良事業

建設課、中対馬振興部 地域振興課、北部建設事務所

5億9,757万円

本事業により、車両通行の安全確保及び地域の産業経済の活性化を図ります。

【主な経費】

- | | |
|-------------------------------|------------------------------|
| ●尾浦浅藻線改良事業・・・・・・・・・・2億5,450万円 | ●小浦線改良事業・・・・・・・・・・1,030万円 |
| ●仁位貝鮎線改良事業・・・・・・・・・・7,650万円 | ●椎根鶴桁線改良事業・・・・・・・・・・2,000万円 |
| ●雞知樽ヶ浜線改良事業・・・・・・・・・・5,100万円 | ●竹敷昼ヶ浦線改良事業・・・・・・・・・・3,010万円 |
| ●津柳女連線改良事業・・・・・・・・・・1,109万円 | ●西津屋線改良事業・・・・・・・・・・2,000万円 |
| ●佐保田線改良事業・・・・・・・・・・1,430万円 | ●仁田志多留線改良事業・・・・・・・・・・2,000万円 |
| ●曾位之端線改良事業・・・・・・・・・・3,060万円 | ●中里原箕形線改良事業・・・・・・・・・・600万円 |
| ●堂坂線改良事業・・・・・・・・・・5,250万円 | |

トンネル長寿命化事業

管理課

4,030万円

トンネル長寿命化修繕計画に基づきトンネル本体工の変状や附属物の異常箇所の修繕、補修を行うために詳細設計及び補修工事を行い通行の安全性を確保し、トンネルの長寿命化を図ります。

【主な経費】

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| ●犬ヶ浦トンネル補修工事・・・・・・・・・・3,200万円 | ●畠浦トンネル補修工事設計委託料・・・・・・・・800万円 |
|-------------------------------|-------------------------------|

橋梁長寿命化事業

管理課

1億5,180万円

橋梁長寿命化修繕計画に基づき、早期に補修が必要な橋梁から工事を行うことにより、安全性を高めると共に将来にわたって維持修繕にかかるコスト縮減を図ります。

【主な経費】

- 川端橋他10橋補修設計委託料・・・・・・・・3,300万円
- 津柳口橋他13橋橋梁補修工事費・・・・・・・・7,700万円

- 橋梁定期点検委託料・・・・・・・・4,000万円

公営住宅等ストック総合改善事業

建設課

1億3,408万円

住宅の耐用年限を全うさせるために長寿命化事業を実施していくことが不可欠であるため、本事業により長寿命化と維持管理コストの縮減を図ります。

【主な経費】

- 設計・監理業務委託料・・・・・・・・1,210万円

- 改修工事費・・・・・・・・1億2,090万円

公営住宅等整備事業

建設課

700万円

耐用年限が超過し老朽化が著しい団地の建替を行い、市民へ供給する住宅を確保するとともに、団地集約もおこない維持管理コストの縮減も図ります。

【主な経費】

- 基本計画策定業務委託料・・・・・・・・700万円



消防費

消防署中部支署建設事業

消防本部

4,125万円

昭和49年に建設された消防署中部支署は、経年劣化により老朽化していることから、防災拠点施設としての機能維持及び市民の安心・安全確保のため、隣接する消防吏員待機宿舎を解体し、跡地に庁舎建設を行います。

【主な経費】

- 設計監理委託料・・・・・・・・3,475万円

- 地質調査委託料・・・・・・・・650万円

消防ポンプ自動車購入事業

消防本部

1億636万円

消防署中部支署と消防団に配備する消防ポンプ自動車が、購入から20年以上経過し、老朽化していることから、更新し消防機動力を向上させます。

【主な経費】

- 消防ポンプ自動車（中部支署）・・・・・・・・5,902万円
- 消防ポンプ自動車（美津島第6分団・峰第1分団）・・・4,734万円



教育費

島っこ留学推進事業

教育総務課

706万円

児童・生徒の減少が著しく、複式学級が増加し学校統合も進む中、島外からの児童・生徒を受け入れ、小規模校の存続、学校教育活動及び地域の活性化を図ります。

【主な経費】

- 島っこ留学推進協議会運営経費・・・18万円
- 島っこ留学推進事業補助金・・・688万円



離島留学生ホームステイ事業

教育総務課

940万円

対馬高等学校の国際文化交流科に在学する留学生の下宿経費を補助し、対馬市外からの人口流入による地域活力の高揚並びに対馬市内の学校教育の振興を図ります。

【主な経費】

- 離島留学生ホームステイ補助金・・・940万円



お知らせ

～ あなたの「学びたい!」を応援します ～ 『対馬市奨学資金基金』をご活用ください!

●対馬市の奨学金制度について

経済的な理由により就学が困難な学生に学資を貸与し、優秀な人材の育成を支援するとともに、本市に定住・就業した場合、奨学金の返還を猶予・免除することにより、人口減少対策や地域の活性化を図ることを目的としています。

●奨学生の資格

- ・本人又は保護者が対馬市に住所を有する方
- ・高等学校（対馬市内に限る）、大学、短期大学、専修学校（専門課程）、大韓民国の大学校に在学又は進学を予定している方
- ・他からの奨学金を受給していない方

●奨学金の貸与月額

- ・高等学校（自宅通学） 1万8千円以内
（自宅外通学） 2万3千円以内
- ・大学、短期大学等 5万円以内

●奨学金の貸与期間

- ・在学する学校の正規の修業期間

●申込期間

<在学申込> 4月10日～ 5月10日

<予約申込> 10月 1日～12月28日

※翌年度の4月に、高等学校・大学等に進学を予定している方が対象

《お問い合わせ先》教育総務課 ☎0920-88-2000（IP電話 388-2000）

スクールバス購入事業

学校教育課

558万円

学校から遠い地区に住み、通学が困難な児童・生徒を支援するためスクールバスを運行していますが、峰地区（青海、木坂地区等）で現在運航しているバスが老朽化しているため更新します。

【主な経費】

- スクールバス購入・・・・・・・・・・558万円



金石城跡石垣等調査事業

文化財課

1,340万円

国指定史跡金石城跡の石垣について、将来の解体・積み直しに備えた基礎資料を作成するために、令和3年度は、櫓門前枡形部から南東石垣までの3次元レーザー測量を実施します。

【主な経費】

- 金石城跡石垣3次元測量業務委託料・・・・1,324万円



博物館建設事業

博物館学芸課

5億3,398万円

対馬の地域資源である歴史、文化、自然等に関する貴重な遺産を保全し、後世に伝えながら、島内外の人々と繋がる交流の拠点となる「対馬博物館」を建設し、市民の郷土愛を育みます。

【主な経費】

- 工事監理費・・・・・・・・・・1,561万円
- 博物館建設工事費・・・・・・・・・・5億1,107万円
- 備品購入費・・・・・・・・・・670万円



I 工区 博物館ゾーン：平常展示室、特別展示室、収蔵庫、事務室など
II 工区 交流ゾーン：ギャラリー、ミュージアムショップ、体験学習室など

博物館展示等自主事業

博物館学芸課

2,829万円

対馬博物館の開館準備を進めると共に、資料の収蔵、展示に必要な業務の委託や備品の購入を行い、博物館の円滑な運営を目指します。

【主な経費】

- 資料管理業務委託料・・・・・・・・・・638万円
- 博物館公式ウェブサイト保守業務委託料・・・・182万円
- 博物館チケット、図録等印刷製本費・・・・・・193万円

- 博物館備品購入費・・・・・・・・・・1,100万円
- 展示収蔵管理用消耗品・・・・・・・・・・315万円

体育施設改修事業

生涯学習課

910万円

体育施設の安全性の向上を図るため適切な改修を行い施設の利用を促進します。

【主な経費】

- 厳原総合公園野球場照明取替工事・・・・・・395万円
- 上県体育館消火栓ポンプ取替工事・・・・・・417万円



お知らせ

スポーツ活動振興費補助金をご活用ください!

●事業主体

市内に住所を有する団体または個人。

●事業内容

全島的に組織された体育・スポーツ団体等の大会において、上位大会の出場権を得て、対馬市の代表として県大会以上の大会へ参加する団体または個人に対し補助金を交付します。

●補助対象事業

対馬市の代表として出場する県大会以上の大会への参加旅費（児童・生徒においては、県選抜等に選出され、強化練習会等に参加する場合の参加旅費も対象）

●補助要件

- ①全島的に組織された体育・スポーツ団体等の大会において、上位大会の出場権を得て、対馬市の代表として県大会以上の大会へ参加する団体または個人であること。
- ②長崎県中学校体育連盟が推薦する九州大会以上の大会へ参加する団体または個人であること。
- ③青少年スポーツの振興または育成に関するものであること。

《お問い合わせ先》生涯学習課 ☎0920-88-2004（IP電話 388-2004）

学校給食共同調理場統合事業

教育総務課、学校教育課

4,832万円

仁田学校給食調理場の施設設備老朽化に伴い、峰学校給食調理場と統合するため、峰給食調理場の拡張工事を実施し、給食調理場の経営合理化を図ります。

【主な経費】

- 峰学校給食共同調理場改修工事費・・・・・・3,561万円
- 峰学校給食共同調理場冷凍機修繕料・・・・・・192万円

- 給食運搬車購入費・・・・・・・・・・870万円
- 仁田小・中学校用食器等購入費・・・・・・209万円

地方消費税交付金について

平成26年4月1日以降の消費税率及び地方消費税率引き上げに伴い増収となる地方消費税交付金は、社会保障施策（社会福祉、社会保険及び保健衛生に関する施策）に要する経費に充てることとなっています。対馬市の令和3年度一般会計予算における社会保障施策関連経費への充当状況は次のとおりです。

1. 地方消費税交付金予算額

（単位：千円）

総 額	従 来 分	増 収 分
540,000	245,000	295,000

2. 地方消費税交付金（社会保障財源分）を充当する事業

（単位：千円）

事 業 名		事業費	財 源 内 訳				
			特 定 財 源			一 般 財 源	
			国庫支出金	県支出金	その他	増収分の 地方消費税 交付金	その他
社会福祉	障害者福祉事業	108,834	51,378	27,885	2,610	2,331	24,630
	高齢者福祉事業	29,435	0	0	5,743	2,049	21,643
	児童福祉事業	59,845	24,909	11,043	8,523	1,329	14,041
	母子福祉事業	12,205	432	2,606	4,424	410	4,333
	生活保護扶助事業	143,670	107,228	775	700	3,023	31,944
社会保険	介護保険事業	67,376	4,087	2,266	0	5,276	55,747
	国民健康保険事業	35,896	4,288	13,975	0	1,525	16,108
保健衛生	高齢者医療事業	51,191	0	9,598	0	3,596	37,997
	病院事業	98,649	0	0	0	8,529	90,120
	疾病予防対策事業	17,350	151	126	514	1,432	15,127
合 計		624,451	192,473	68,274	22,514	29,500	311,690